

金田一耕助ゆかりの地を訪れて、オリジナルグッズをゲットしよう！

めぐる

こみち

巡・金田一耕助の小徑

謎解きラリー



開催期間
2022年
10月8日(土)~
12月25日(日)



※地図は国土地理院の地理院地図を加工して作成

岡 山県備中地域は、横溝正史が疎開し、金田一耕助の構想を経て『本陣殺人事件』を執筆した倉敷市真備町をはじめ、金田一耕助シリーズの小説の舞台となった場所が数多く存在しており、有名作品の映画やドラマのロケ地もたくさんあります。数々のスポットを巡って謎を解き、金田一耕助ワールドを体験してください。

ドライブスタンプラリー参加方法

- 1 スマホで右記二次元コードよりアクセスし、ユーザー登録
- 2 各スポットに掲示のポスターから謎を解き、キーワードを入力してスタンプを取得
- 3 スタンプを4つ取得すると、オリジナルシール(金)がもらえるクーポンをゲット(先着300名様)
- 4 その他スタンプの数に応じてオリジナルグッズや特産品の抽選に応募可能

注意事項

・スタンプラリーへの参加は無料ですが、登録やご利用時にかかる通信料はお客様のご負担となります。
 ・一部有料施設がございます。
 ・謎解き問題の出題やシールの引き換えは、営業時間内のみとなります。
 ・アプリを操作する場合は安全な場所に止まってから操作してください。
 ・来場時のマスク着用や手洗い、手指消毒などの新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。
 ・新型コロナウイルスの影響等により、内容を変更または中止する場合がございます。



<https://agent.jafnavi.jp/stamprrally/detail/816>





謎1

満奇洞 (まきどう)

歌人と謝野鉄幹・晶子夫妻が「奇に満ちた洞」と絶賛したことから、満奇洞といわれるようになった。悠久の時間と水が刻んだ幻想的な造形を楽しむことができる。また、鍾乳洞をめぐる謎の怪奇にあふれる長編『八つ墓村』の映画のロケ地となっている。

所 新見市豊永赤馬2276-2 営 8:30～17:00 (入洞締切は16:30)
休 無休 料 大人、高校生1,000円、中学生800円、小学生500円
問 Tel.0867-74-3100



謎2

広兼邸 (ひろかねてい)

1800年頃、銅と弁柄(べんがら)の製造で巨万の富を築いた広兼氏の大邸宅。城郭にも劣らない堂々たる石垣は特に圧巻で、当時の富豪ぶりを今に伝えている。映画『八つ墓村』の舞台としても有名

所 高梁市成羽町中野2710
営 [4月～11月]10:00～17:00 [12月～3月]10:00～16:00
休 12/29～31 料 大人 400円、子ども 200円
問 Tel.0866-29-3182



謎3

中世夢が原

市場や職人の家、武士の館など中世の「むら」の様子を、忠実に再現した本格的な歴史パーク。当時と同じ工法で家を建て、当時使っていた道具や民具をそろえている。園内の「詰所」では、2019年に放送されたNHKドラマ『八つ墓村』の撮影が行われた。

所 井原市美星町三山5007 営 9:30～16:00
休 木曜日、祝日の翌日、12/29～1/3
料 [3～11月]一般(中学生以上)500円、小学生300円 [12～2月]一般(中学生以上)300円、小学生300円 問 Tel.0866-87-3914



謎4

旧矢掛本陣石井家住宅

矢掛町は、江戸時代に参勤交代の宿場町として栄えた。今もなお昔の面影を保つ旧矢掛本陣石井家住宅では、2019年に放送されたNHKドラマ『八つ墓村』の撮影が行われた。ドラマのシーンを思い浮かべながら、ぜひ、歩いてみては。

所 小田郡矢掛町矢掛3079 営 9:00～17:00(11～2月は16:00まで)
※入館は閉館の30分前まで 休 月曜日(祝日の場合はその翌日)年末年始
料 一般500円、小・中学生300円
問 Tel.0866-82-2110(やかけ郷土美術館内)



謎5

清音駅 (きよねえき)

JR伯備線と井原鉄道が乗り入れる駅。小説『本陣殺人事件』において、玉島にいた金田一耕助が倉敷駅から伯備線に乗り換え、事件解明のために降り立った駅である。

所 総社市清音上中島185-2
※清音駅でのシールの引き換えは行っておりません。引き換えの際は、他の開設場所へお越しください。



謎6

総社市まちかど郷土館

1910年に「総社警察署」として建てられた、総社市で現存する唯一の明治洋風建築。「悪魔の手毬唄」や短編『心』、『絵馬』において登場し、金田一耕助は何度かこの「総社警察署」を訪れている。現在は資料館として「備中売薬」や「い草・畳表」などの伝統産業を展示している。

所 総社市総社2-17-33 営 9:00～17:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、12/29～1/3 料 無料
問 Tel.0866-93-9211



謎7

横溝正史疎開宅

横溝正史が70年以上前の疎開中に家族とともに暮らした家が、当時のたずまいのまま保存されている。ここはミステリー作家の江戸川乱歩も訪れ、横溝と縁側で撮影した写真も展示されている。

所 倉敷市真備町岡田1546 営 10:00～16:00
休 月・木・金曜日、12/29～1/3 料 無料
問 Tel.086-698-8558



謎8

真備ふるさと歴史館

江戸時代、この地を治めた岡田藩の文書をはじめ、当時の村人の暮らしや村の支配、産業の工夫などを示す資料を公開。館内には、横溝正史コーナーが設けられ、著書や机・文具など遺品が陳列されている。

所 倉敷市真備町岡田610 営 10:00～16:00
休 月・木・金曜日、12/28～1/4 料 無料
問 Tel.086-698-8433



謎9

旧野崎家住宅

江戸時代後期に大規模な塩田を開き、「塩田王」と呼ばれた野崎武左衛門の屋敷。風格ある建物群は、ドラマ『犬神家の一族』のロケ地にもなっている。周辺にあるジーンズストリートには、地元ジーンズメーカーのショップが連なり、ショッピングも楽しめる。

所 倉敷市児島味野1-11-19 営 9:00～17:00(入館締切は16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、12/25～1/1
料 大人500円、小・中学生300円 問 Tel.086-472-2001

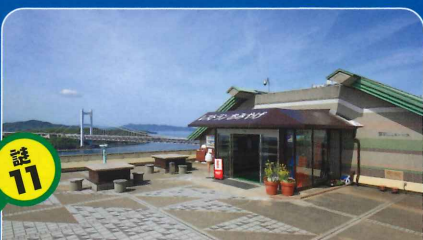


謎10

むかし下津井回船問屋

倉敷市の日本遺産の資料館で明治時代の回船問屋を復元し、当時の商家の様子がうかがえる。歩いて10(ほど)のところにある旧下津井駅跡は、廃線となった下津井電鉄の終点駅。旧下津井電鉄は映画『悪霊島』のロケに用いられた。

所 倉敷市下津井1-7-23 営 9:00～17:00(入館締切は16:30)
休 火曜日(祝日の場合は翌日)、12/29～1/3
料 無料 問 Tel.086-479-7890



謎11

鷺羽山レストハウス

のどかな瀬戸内の島々と雄大な瀬戸大橋を見渡しながら、お土産選びや休憩が楽しめる。少し歩いて登ったところにある鷺羽山展望台は、『悪霊島』冒頭の場面で、金田一と盟友磯川警部も訪れた絶景スポットだ。

所 所在地 倉敷市下津井田之浦1-1
営 売店・レストコーナー 9:00～17:30
休 無休 料 無料 問 Tel.086-479-9164



謎12

住吉港 (みなと・こばなし)

本土と笠岡諸島を結ぶ連絡船乗り場。ここから始まる、笠岡諸島の旅。日常を忘れて、のんびりと「島時間」に身をゆだねてみてはいかがだろうか。映画『獄門島』(監督:市川崑)の冒頭、金田一と了然尚らが出会う場面がこの近くで撮影された。また、映画『悪霊島』(監督:篠田正浩)の印象的なラストシーンの場所でもある。

所 笠岡市笠岡2435-2 営 9:00～17:00 休 無休 料 無料
問 Tel.0865-62-6622(笠岡市観光協会 JR笠岡駅からすぐ)
※みなと・こばなしでは、シールの引き換えは行っておりません。引き換えの際は笠岡市観光協会へお越しください。

● 掲載内容は2022年8月時点の情報です。施設により臨時の休館日や料金等の変更が発生する場合があります。
● 謎解きの問題の掲示場所が分かりにくい場合は施設の職員にお声かけ下さい。